

ビットコイン取引サービスを開始

今期の収益は向上へ

Jトラスト

金融事業を展開
するJトラスト
(85508・2部)

は6月をメドに、ビットコイン取引サービス「JーB it's」の提供を開始する。

連結子会社であるJトラ

ストフィンテックは、昨年

8月からブロックチェーン情報サイト「コインポータル」を運営しており、国内

ネット上で取引される「仮想通貨」の中で最も発行量が多く主流になっている。

①特定の発行主体を持たない②国籍を問わず、アカウ

ント間の通貨移動コストが

非常に低い③決済手数料も

非常に低く、少額決済の手

段として有用——といった

特性がある。

特徴がある。

今後はビットコインウォ

レットの安全性を高めると

ともに、ビットコイン価格

の安定性を維持するべく取

引売買量の増加を促すこと

に重点を置く。

一方、2017年3月期

業績は営業収益982億円

強(前期比30%増)、営業

利益113億円弱(前期は

41億円強の赤字)の見通し。

国内金融事業は信用保証事

業、債権回収事業とも順調

なほか、韓国金融事業は、

負ののれんによる影響の大

半を前期に消化し、今期は

実力値の計上が可能にな

る。M&A(企業合併・買収)および債権買取によりさらなる営業資産の拡大を目指す。東南アジア金融事業はJトラストインドネシア銀行の事業基盤の強化を一段と図る。

なお、参考値としている

IFRS(国際財務報告基

準)の営業利益は151億

円(前期は22億円)の見通

し。のれんの影響、期ずれ

による影響が差異になる。

18年3月期中のIFRS適

用に向けて新しい監査法人

として優成監査法人を選任

した。

内部管理体制など東証1

部上場企業としてふさわし

い体制が整ったとの判断か

ら、東証に対する1部指定

の申請に向けた検討を開始

した。

「東証1部」申請を検討